

家計調査の結果から

-平成 28 年 5 月分-

■発行：埼玉県総務部統計課

5月分の調査結果から見える、さいたま市と全国の2人以上世帯の主な消費行動の状況を報告します。

なお、さいたま市の調査結果は標本世帯数が少なく標本誤差があるため、前年や全国と比較するには注意が必要です。

「平成 28 年 5 月」	さいたま市		全 国	
	H28 支出額 (円)	H27 支出額 (円)	H28 支出額 (円)	H27 支出額 (円)
●食料				
米	2,145	1,600	1,858	1,726
パン	2,457	2,717	2,668	2,620
乾うどん・そば	210	420	247	284
スパゲッティ	113	132	104	105
牛乳	1,573	1,294	1,339	1,333
ヨーグルト	1,136	1,038	1,205	1,031
バター	95	79	73	78
卵	852	727	810	781
ほうれんそう	270	236	188	198
レタス	296	316	249	283
トマト	1,255	1,077	938	937
ミネラルウォーター	411	528	296	271
ビール	1,442	927	868	946
ワイン	395	693	293	244
●光熱・水道				
深夜電力電気代	270	263	269	317
他の電気代	8,786	11,532	9,125	10,171
●家具・家事用品				
電球・蛍光灯ランプ	255	28	80	82
ティッシュペーパー	170	148	180	168
トイレットペーパー	312	247	306	276
●被服・履物				
男子用セーター	0	127	31	36
帽子	307	311	263	281
●保健医療				
感冒薬	77	166	128	135
胃腸薬	17	146	97	84
●交通・通信				
鉄道運賃	1,831	3,057	1,998	2,174
有料道路料	743	1,351	938	899
ガソリン	3,324	3,697	4,440	5,494
●教養娯楽				
国内パック旅行費	4,440	2,692	2,584	3,415
インターネット接続料	3,638	3,025	2,245	2,069
●その他の消費支出				
たばこ	1,323	1,345	1,007	968
非貯蓄型保険料	7,129	5,463	6,015	5,606
保育所費用	1,230	0	653	648

さいたま市がランキング第1位の品目

県庁所在市・政令指定都市（川崎市・相模原市・浜松市・堺市・北九州市）別で、さいたま市が消費支出額第1位の主な品目です。

（単位：円）

	チーズ		れんこん		果物加工品		そうざい材料 セット		照明器具	
順位	全 国	449	全 国	44	全 国	233	全 国	250	全 国	132
1	さいたま市	698	さいたま市	82	さいたま市	374	さいたま市	1,494	さいたま市	1,508
2	札幌市	618	相模原市	76	相模原市	373	山形市	777	横浜市	410
3	横浜市	603	広島市	73	高知市	365	山口市	685	札幌市	376
4	福島市	589	大阪市	72	名古屋市	363	富山市	624	熊本市	328
5	東京都区部	574	和歌山市	69	東京都区部	326	岐阜市	528	長野市	271

	タオル		ワイシャツ		着尺地・生地		私立中学校		インターネット 接続料	
順位	全 国	157	全 国	210	全 国	58	全 国	269	全 国	2,245
1	さいたま市	461	さいたま市	666	さいたま市	694	さいたま市	3,172	さいたま市	3,638
2	相模原市	329	山口市	509	長崎市	300	高知市	3,026	川崎市	2,961
3	松山市	325	高知市	491	名古屋市	275	静岡市	1,953	堺 市	2,940
4	京都市	318	千葉市	456	福井市	253	甲府市	1,014	山形市	2,929
5	山形市	316	盛岡市	373	熊本市	197	福島市	919	高松市	2,908

平成27年5月に、県庁所在市・政令指定都市別で、さいたま市の消費支出額が第1位だった品目は、「コーヒー」、「ミネラルウォーター」、「ワイン」、「食器戸棚」、「婦人用下着類」、「洗濯代」、「自動車購入」、「インターネット接続料」、「理美容サービス」などでした。

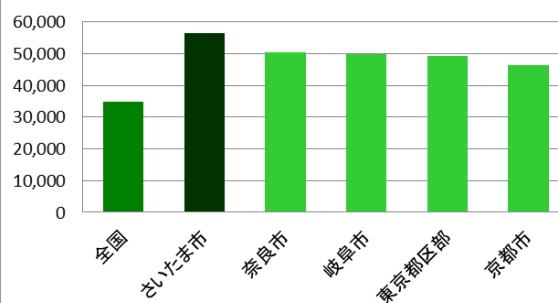
『平成27年平均のランキング』より

5月2日（月）と6日（金）を休んで、今年のゴールデンウィークは10連休！
という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

平成27年のさいたま市の国内パック旅行は、56,353円で全国第1位です。

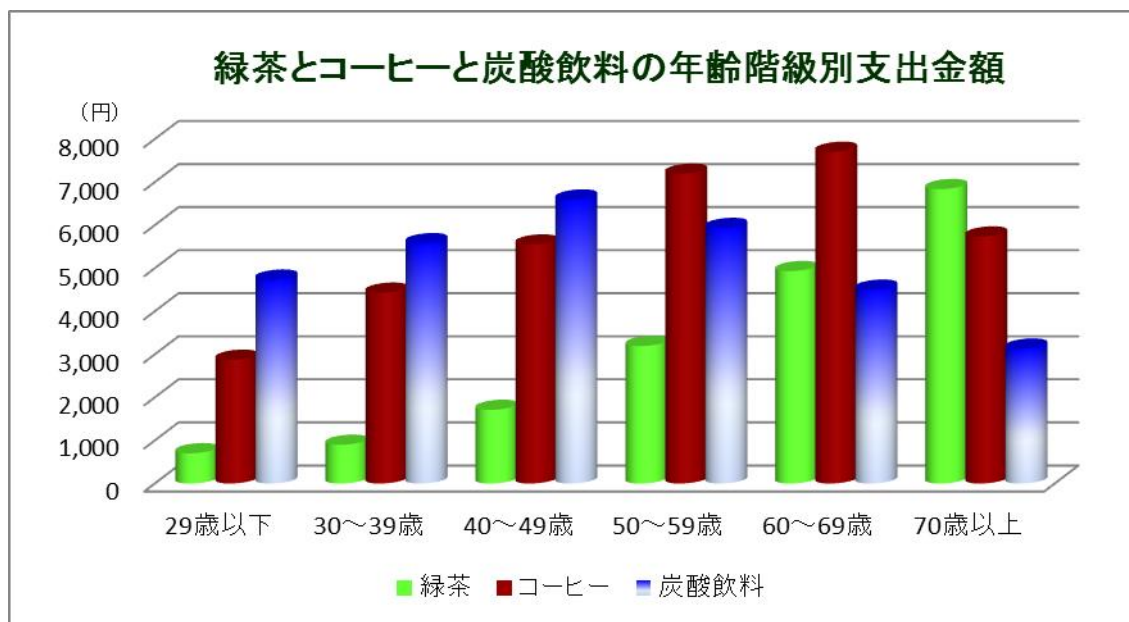
休みすぎて、5月病にならないようご注意ください。

国内パック旅行の年間支出額



各種飲料の年齢階級別の消費支出金額

下記グラフは、平成27年の全国における緑茶とコーヒーと炭酸飲料の1世帯当たり年間支出金額を世帯主の年齢階級別にしたものです。緑茶は年代が上がるにつれ額も上がり、コーヒーは70歳以上で下がります。また、炭酸飲料は40歳代がピークとなるなど、各世代の飲料の嗜好がわかります。



総務省「家計調査」より引用

このように、家計調査の結果から地域や暮らしの特性や変化がわかり、行政や企業等にとって重要な参考資料となっています。

家計調査が正確かつ円滑に実施されるためには、調査対象となる世帯の皆様の御理解と御協力が欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。

◎ 家計調査に関するご意見などは、下記担当までご連絡ください。

埼玉県総務部統計課 消費統計担当

☎ : 048-830-2317

e-mail : a2300-05@pref.saitama.lg.jp